

■ 円谷英二 映画製作技術者。日本映画で特殊撮影の分野を開拓し、日本初の怪獣SF映画「ゴジラ」は国際的な評価。
 つぶらやえいじ
 田中正造直訴1901＝ 福島県岩瀬郡須賀川で、縫製と製麺・製菓業を営む大束屋円谷家(婿養子勇一)子に生まれる。_亜欧堂田善の末裔。

日露戦争始・1904＝ 3歳：母が弟を出産後に死去。父は離縁となり、以後、祖母に育てられる。
 日露戦争終・1905＝ 4歳：

アヲチ 創刊・1908＝ 7歳：須賀川町立第一尋常高等小学校に入学。

韓国併合・・1910＝ 9歳：新聞で日本初の公式飛行成功の記事を読み、飛行機に関心を持つ。
 大逆事件判決1911＝10歳：初めて映画を見るが、その内容よりも映写機の方に興味を持つ。
 明治天皇没・1912＝11歳：小学校の展覧会で褒状。_飛行機の写真を見ながら模型を作って話題になり、新聞社に取材される。

第一次大戦始1914＝13歳：尋常科を卒業し、高等科に入学。

民本主義・・1916＝15歳：卒業。 アート・スミスの公開曲芸飛行を見て、ますます情熱を持ち、日本飛行学校に入学するが、
 ロシア革命・1917＝16歳：墜落事故で学校が廃止され、東京工科大学に入学。学費を得るため、巣鴨のおもちゃ会社に就職。
 _活動写真を頻繁に見に行くようになる一方、考案した玩具が大ヒット、
 ベルサイユ条約・1919＝18歳：賞与を貰って花見に行き、喧嘩をキッカケに、映画技師枝正義郎と出会い、天然色活動写真に入社。
 大暴落・・・1920＝19歳：東京工科大学(現東京電機大学)を卒業。
 原敬首相暗殺1921＝20歳：徴兵検査甲種合格で、会津若松の歩兵連隊に入り、通信班配属。

関東大震災・1923＝22歳：除隊となり、福島の実家に戻るが、映画の仕事があきらめきれず、密かに上京。国際活映に戻り、
 _衣笠貞之助の知遇を得たほか、時代劇の撮影を手伝ううち、

円本時代始・1926＝25歳：衣笠貞之助に従って松竹の傘下に移り、
 金融恐慌・・1927＝26歳：林長二郎(長谷川一夫)の「稚児の剣法」でクレーン撮影や一人二役の特殊撮影法を創案。
 共産党事件・1928＝27歳：

海軍軍縮条約1930＝29歳：特撮中クレーンから落下して重傷、看病してくれた荒木まさのと結婚。
 満州事変・・1931＝30歳：長男が誕生。
 五一五事件・1932＝31歳：同志と日本カメラマン協会を結成し、評論を発表。初めてオールトーキーを撮影。
 国際連盟脱退1933＝32歳：アメリカの特撮映画「キングコング」を見て感動、特撮技術者になろうと決意する。
 帝人疑獄事件1934＝33歳：J.O.トーキーに入社し、撮影部主任。
 芥川直木賞始1935＝34歳：次男が誕生。日本初のオブチカルプリント「百万人の合唱」封切。海軍練習艦カメラマンとなり各国旅行、
 二二六事件・1936＝35歳：監督第一作「赤道を越えて」となって封切。
 日中戦争始・1937＝36歳：*引き抜かれて東宝に移り、特殊技術課を設置、初代課長。
 健保+総動員1938＝37歳：スクリーン・プロセスを研究。
 第二次大戦始1939＝38歳：埼玉県熊谷飛行学校で、飛行兵を教育するための映画を撮影。
 大政翼賛会・1940＝39歳：「燃ゆる大空」封切で、
 日米開戦・・1941＝40歳：日本カメラマン協会特殊技術賞を受賞。映画撮影学読本の一項執筆、座談会出席等対外的活躍も始まる。
 ・・・・・1942＝41歳：*「南海の花束」「白い壁画」。「ハワイ・マレー沖海戦」の真珠湾の大ミニチュアセットが話題になるとともに大ヒット、日本映画撮影協会から技術研究賞を受賞。

創価学会検挙1943＝42歳：「阿片戦争」。飛行ライセンスを取得。以後も、次々特撮を担当し、
 年金+総武装1944＝43歳：三男が誕生。この年、枝正義郎が死去。。_「加藤隼戦闘隊」「かくて神風が吹く」。強化され海軍管理となった特撮部門で、大佐待遇。

敗戦・・・1945＝44歳：「勝利の日まで」「間諜海の薔薇」「生ける椅子」。敗戦で中止も、戦後第一作「東京五人男」。
 新憲法公布・1946＝45歳：「檜舞台」「民衆の敵」「ある夜の殿様」。この頃、円谷家に原節子が下宿。
 新憲法施行・1947＝46歳：東宝争議のため、作品ほとんど無し。
 極東裁判判決・1948＝47歳：「肉体の門」「颱風圏の女」。戦時中の活動のため、公職追放となり、円谷特殊技術研究所を設立。
 三大事件・・1949＝48歳：「透明人間現わる」の技術的失敗で、大映入社を断念。執筆等対外活動も再開。
 朝鮮戦争始・1950＝49歳：東宝撮影所に円谷研究所を設置。
 独立回復・・1951＝50歳：「愛と憎しみの彼方へ」「海賊船」「武蔵野夫人」。
 メーデー事件・1952＝51歳：東宝復帰第一作「港へ来た男」。追放解除。
 TV放送始・・1953＝52歳：「ひめゆりの塔」「青島要塞爆撃命令」「アナタハン」。戦後初の本格的特撮「太平洋の翼」。
 自衛隊発足・1954＝53歳：「さらばバウル」「かくて自由の鐘は鳴る」。_日本初の特撮怪獣SF映画「ゴジラ」が大ヒット、日本映画技術賞を受賞するとともに、

55年体制始・1955＝54歳：「ゴジラの逆襲」で、初めて特技監督として名前が出、
 国連加盟・・1956＝55歳：「白夫人の妖恋」。*「ゴジラ」がブロードウェイでも公開され、国際的にも評価された。初のカラー怪獣映画「空の大怪獣ラドン」が公開される。

なべ底不況・1957＝56歳：「地球防衛軍」。東宝に特殊技術課が新設される。
 イスタトラマ・1958＝57歳：「美女と液体人間」。アメリカのテレビ用に作られた「大怪獣バラン」公開。
 美智子妃・1959＝58歳：「日本誕生」「宇宙大戦争」「潜水艦イ-57降伏せず」。_映画の日に特別功労者として表彰される。
 安保闘争・・1960＝59歳：「太平洋の嵐」「ガス人間第一号」。
 タイタイ病始・1961＝60歳：「モスラ」「世界大戦争」。
 全国総合計画1962＝61歳：「キングコング対ゴジラ」。「妖星ゴラス」。
 TV宇宙中継始1963＝62歳：「マタンゴ」。円谷特技プロダクションを設立し、社長。
 東京初バカ 1964＝63歳：「モスラ対ゴジラ」「ドゴラ」。_日本初のテレビ怪獣番組「ウルトラQ」の製作開始、
 大学紛争始・1965＝64歳：「フランケンシュタイン対地底怪獣」「大冒険」。
 いざなぎ景気1966＝65歳：「大空戦」「サンダ対ガイラ」。「ウルトラQ」に続き「ウルトラマン」の放送が開始され怪獣ブーム。
 美濃部都知事1967＝66歳：「ゴジラの息子」「キングコングの逆襲」。_続編「ウルトラセブン」の放送も大人気。
 霧ヶ関ビル・1968＝67歳：円谷エンタープライズの会長、円谷プロダクションに改称。「怪奇大作戦」放送開始。
 全共闘バカ 1969＝68歳：「日本海大海戦」「緯度0大作戦」。体調を崩し、
 大阪万博・・1970＝69歳：_狭心症のため没した。